

目 次

I	教育学部学校教育課程 推薦入試日程の概要	1
II	入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）	2
III	推薦入試学生募集要項	3
1	募集課程・コース, 募集人員	3
2	推薦者数	3
3	出願要件	4
4	出願手続	5
(1)	入学検定料	5
(2)	出願に必要な書類等	5
(3)	出願書類受付期間	6
(4)	出願書類の提出	6
(5)	受験票の送付	6
5	出願にあたっての注意事項	6
6	受験及び修学の上で配慮を必要とする入学志願者の事前相談	7
7	選抜方法・選抜日程及び試験場	8
8	合格者発表等	8
9	入学手続	8
10	入学辞退手続	9
11	不合格になった場合に備えての一般入試への出願	9
12	その他	9

I 教育学部学校教育課程 推薦入試日程の概要

	日 程	備考	参照 ページ
出願書類受付期間	平成28年11月1日(火)～7日(月) 【17時必着】	書留速達郵便で送付すること。11月4日(金)以前の消印の書留速達郵便は期間後でも受理します。	6
選 抜 試 験	地域枠選抜：平成28年11月19日(土) 全国枠選抜：平成28年11月20日(日)	小論文試験・面接を行います。	8
合 格 者 発 表	平成28年12月5日(月) 13時頃	本学ウェブサイト合格者の受験番号を掲載します。また、合格者には郵送でも通知します。	8
入学手続受付期間	平成28年12月7日(水)～13日(火) 【17時必着】	入学手続の詳細については、合格通知書とともに郵便で案内します。	8

Ⅱ 入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）

教育学部のアドミッション・ポリシー

教育学部では、小学校をはじめ、中学校、高等学校及び特別支援学校の教員を目指す意欲的な学生を求めています。

教育学部は、教育に関わる諸課題を総合的、かつ多角的な見地から理解するとともに、実践的・先進的な資質・能力を身につけた教員の養成を目的としています。

そのため、以下のような資質や能力を有する人を求めています。

- 学校教育に関心が高く、教員として子供の学びへの支援の方法を、能動的かつ協働的に創造していこうとする強い熱意を有する人
- 子供と共に未来を切り拓いていくために、高等学校までに身につけた知識・技能を現代的教育課題の解決に活用する力を有する人

以上の資質や能力を推薦入試では8ページのような方法で評価します。

【教育学部の教育目標】

教育学部は、小学校、中学校、高等学校、特別支援学校等、様々な教育現場の未来を支えるべく、多角的な視野と洞察力とを兼ね備え、社会の変化に柔軟に対応できる次世代の教員養成を目指しています。

そのため、次のような教育課程の実施方針を掲げています。

- 教師として必要な知識と技能を学ぶ
- 教科学習の指導や特別支援教育の考え方を学ぶ
- 学校教育を取り巻く今日的な課題に取り組む
- 実践的な指導方法を学校現場で学ぶ
- 専門性を活かし教育的な課題に他者と連携して取り組む
- 教科の専門性と子供の状況をつかむ臨床力を身につける

以上の教育課程に基づく学習を基盤に、教育学部卒業時には次の資質や能力を身につけることになります。

- 小中高の学習の流れを俯瞰すると同時に、個別の発達に配慮しながら授業構想することができる能力
- 学校教育を取り巻く今日的な課題に対応できる能力
- 実践的指導力を高め、社会の状況に適応できる資質・能力

Ⅲ 推薦入試学生募集要項

1 募集課程・コース，募集人員

課程・コース・専門領域			募集人員		
学 校 教 育 課 程	コース	専門領域	全国枠		地域枠
	人間形成コース	教育基礎		10人	12人
		心理発達			
		日本語教育			
	教科教育コース	国語			
		社会			
		数学			
		理科	4人		
		音楽			
		美術			
		保健体育	4人		
		技術	4人		
		家庭科	4人		
	英語				
特別支援教育コース			2人		
小計			16人	12人	12人
合計			40人		

注1：全国枠で出願できるコース・専門領域は1つに限ります。

注2：神奈川県在住者（出願要件参照）は，全国枠と地域枠の併願が可能です。併願する場合は，それぞれについて入学検定料が必要になります。なお，全国枠の特別支援教育コースと地域枠の併願はできません。

注3：全国枠の人間形成・教科教育コースの募集枠には，入学後に第1学年の終わりまでに専門領域を決定（※）する募集枠（募集人員10人）と，入学後に専門領域を変更できない，専門領域を限定した募集枠（理科，保健体育，技術，家庭科専門領域，募集人員各4人）があります。特別支援教育コースの合格者は，入学後にコースを変更できません。

（※）この決定は，本人の希望及び入学後の学習状況を基に行います。ただし，特定のコース・専門領域を多数の者が希望した場合には選考試験を行います。専門領域は上記の表のとおりです。

注4：全国枠の専門領域を限定した募集枠（理科，保健体育，技術，家庭科）と地域枠を併願した者は，地域枠で合格した場合も，全国枠で出願した専門領域に進むものとします。

注5：全国枠と地域枠を併願し，地域枠で合格した者は，全国枠については合否対象から除外します。

注6：合格者数が募集人員を下回ることもあります。

2 推薦者数

学校長は，「3 出願要件」を満たす者を推薦することができます。全国枠・地域枠のいずれも，推薦者数に制限はありません。「3 出願要件【要件】(1)～(6)」を満たす者については，全国枠（特別支援教育コースを除く，いずれか1つの募集枠）と地域枠の両方に推薦できます。

3 出願要件

次の基礎資格を有し、かつ、要件を満たす者

【基礎資格】

次の(1)～(3)のいずれかに該当し、かつ、学校長の推薦を受けた者

- (1) 平成28年4月～平成29年3月までに高等学校若しくは中等教育学校を卒業した者又は卒業見込みの者
- (2) 平成28年4月～平成29年3月までに高等専門学校3年次修了見込みの者
- (3) 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程又は相当する課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を平成28年4月～平成29年3月までに修了又は修了見込みの者

【要件】

次の(1)～(4)を全て満たす者

- (1) 児童・生徒の育成に熱意を持ち、小・中・特別支援学校等の教員になる強い意欲を持つ者
- (2) 調査書の全体の評定平均値が3.5以上の者
- (3) 学校長が、次のア及びイについて人物及び能力等に責任を持って推薦できる者
 - ア 学習成績が優秀で教員となる強い意欲及びそれにふさわしい資質を持つ者として認めることができる者
 - イ 児童・生徒の育成に熱意を持ってあたれる者として認めることができる者
- (4) 合格した場合には、本学に入学することを確約できる者

地域枠に出願する場合は、【要件】(1)～(4)を全て満たし、かつ、次の(5)及び(6)を満たす者

- (5) 志願者及びその父母又はこれに準ずる者が出願時に神奈川県に在住する者
注：世帯主の氏名及び続柄と志願者の氏名の記載されている住民票を必ず添付してください。
- (6) 神奈川県・横浜市・川崎市・相模原市の学校教育に関して、強い興味・関心を持つ者

全国枠の専門領域を限定した募集枠（理科，保健体育，技術，家庭科）に出願する場合は、【要件】

- (1)～(4)を全て満たし、かつ、学校長が次の(7)～(10)のいずれかについて、人物及び能力等に責任を持って推薦できる者
- (7) 理科の専門領域の志願者にあつては、学校教育における理科に関わる内容に関して強い興味・関心を有すると認めることができる者
- (8) 保健体育の専門領域の志願者にあつては、学校教育における保健体育に関わる内容に関して強い興味・関心を有すると認めることができ、かつ、都道府県大会・競技会で8位以内か、地区大会，全国大会，国際大会に出場した者。この場合，それに該当することを証明する資料のコピーを添付してください。団体競技の場合は，志願者が競技に参加したことを証明できるものを添付してください。（「推薦書(B)記入要領」，「推薦書(B)－2」〔全国枠・保健体育の専門領域用〕◎証明資料作成上の注意」を参照)
- (9) 技術の専門領域の志願者にあつては、中学校若しくは中等教育学校前期課程の技術科の内容に関して強い興味・関心を有すると認めることができる者
- (10) 家庭科の専門領域の志願者にあつては、学校教育における家庭科に関わる内容に関して強い興味・関心を有すると認めることができる者

4 出願手続

(1) 入学検定料

- ① 払込金額：17,000円（地域枠・全国枠併願者は、それぞれに17,000円が必要）
- ② 払込期間：出願書類受付期間（6ページ）に間に合うように払い込むこと
- ③ 払込場所：郵便局・ゆうちょ銀行の受付窓口（ATMは使用不可）
※土曜日・日曜日・祝日は払い込めませんので注意してください。
- ④ 払込方法：ア 本学部所定の「払込取扱票」を使用し、各票の「ご依頼人」欄には志願者本人の氏名を記入すること
イ 「振替払込請求書兼受領書」及び「振替払込受付証明書（お客さま用）」を受付窓口から受け取る際には、必ず受付局日附印を確認すること
ウ 払い込む際に別途必要な払込手数料は志願者本人の負担

注：災害等で被災した受験生の進学機会を確保する観点から、本学入学者選抜試験において入学検定料免除の特別措置を行います。詳細は本学ウェブサイトに掲載している『横浜国立大学入学者選抜における災害救助法等の適用地域の被災者に対する入学検定料免除特別措置について』
〔<http://www.ynu.ac.jp/exam/index.html>〕を御確認ください。

(2) 出願に必要な書類等 注：併願者は、全国枠用と地域枠用を別々に作成・出願をしてください。

志願票・写真票・受験票	本学部所定の用紙に必要事項を記入してください。 入学願書受付後は、志望するコース・専門領域の変更を認めません。
写真2枚	出願前3か月以内に撮影した、正面・上半身・無帽の写真（縦4cm×横3cm）の裏面に氏名を記入し、写真票・受験票の所定欄に貼り付けてください。
志願理由書	本学部所定の用紙に、出願要件及び以下の点に留意し、800字以内で志願者本人が書いてください。 ・教職を目指す理由 ・本学部の推薦入試を志願する理由
自己推薦書	本学部所定の用紙に、以下の点に留意し、分かりやすく、かつ、具体的に800字以内で志願者本人が書いてください。また、それを示す活動等の資料があれば、A4判のコピーを添付してください。 ・教職を目指すあなたの特筆すべき資質や適性
推薦書(A)－ 1 推薦書(A)－ 2 推薦書(B)－ 1 推薦書(B)－ 2	記入要領を参照し、本学部所定の用紙を用いて学校長が作成し、厳封したものを提出してください。 注1：全ての推薦する者について、推薦書(A)－ 1 〔全国枠用〕、(A)－ 2 〔地域枠用〕を用いてください。 注2：併願者は、(A)－ 1 〔全国枠用〕と(A)－ 2 〔地域枠用〕の2種類を作成してください。（記載内容が同一の部分のみ、コピーを貼り付けることができます。） 注3：全国枠の保健体育の専門領域の志願者については、推薦書(B)－ 1 〔全国枠・保健体育の専門領域用〕及び(B)－ 2 〔全国枠・保健体育の専門領域用〕も併せて提出してください。 注4：パソコンで推薦書を作成する場合は、様式（Word 又は PDF）を本学ウェブサイト（入試・入学→学部入試→資料ダウンロード）からダウンロードできます。 (http://www.ynu.ac.jp/exam/faculty/essential/index.html)
調査書	学校長が作成し、厳封したものを提出してください。（学校長は調査書の作成にあたり、 A に該当する者については、その旨を明記してください。）
住民票の写し	地域枠志願者及び併願者は、住民票の写し（世帯主の氏名及び続柄と志願者の氏名が記載されているもの）を必ず添付してください。 注：全国枠のみの志願者は、住民票の提出は不要です。
振替払込受付証明書貼付用紙	入学検定料17,000円を郵便局・ゆうちょ銀行の窓口で払い込み、受付局日附印が押された「振替払込受付証明書（お客さま用）」を貼り付けてください。

推薦入試データ票	本学部所定の用紙に必要事項を記入してください。
連絡用住所シール	本学部所定の用紙に住所・氏名を記入してください。
入試関係書類返信用封筒	受験票及び合否通知を発送する際に使用します。 ○長形3号の封筒2通 ・本人宛1通（372円分の切手を貼り付け【速達用】、住所・氏名を記入、住所は必ず日本国内にすること） ・学校長宛1通（切手貼り付け不要、学校所在地・学校名を記入）

(3) 出願書類受付期間

平成28年11月1日(火)～11月7日(月)〔11月7日(月)17時必着〕

注：出願書類は郵送（書留速達）扱いのみ受理し、出願書類受付期間後に到着したものは受理しませんので、郵便事情等を十分考慮して早めに送付してください。ただし、11月4日（金）までの発信局消印のあるものに限り、出願書類受付期間後に到着した場合でも受理します。

(4) 出願書類の提出

上記の書類は志願者本人が一括して、本学部所定の「推薦入試出願用封筒」（書留速達）を使用し、送付してください。

注1：併願者は、全国枠用と地域枠用のそれぞれの封筒を使用し別々に送付してください。

注2：東日本大震災又は平成28年（2016年）熊本地震による被災の影響により、調査書の発行に支障がある場合には、出願書類受付期間前に教育人間科学部入試係まで相談してください。

(5) 受験票の送付

出願書類を受理した後に、「受験票」とともに「推薦入試受験上の注意」を郵送します。

5 出願にあたっての注意事項

- (1) 出願書類の内容の変更は認めません。
- (2) 本学部で推薦入試に出願できるコース・専門領域は、「1 募集課程・コース、募集人員」（3ページ）に掲げたものに限られます。
- (3) 出願書類に不備がないように十分注意してください。出願書類に不備がある場合は受理しません。なお、提出された出願書類は一切返却しません。
- (4) 虚偽の申請、不正な申告等の事実が判明した場合は、入学後であっても入学許可を取り消すことがあります。
- (5) 国公立大学の推薦入試への出願は、1つの大学・学部にしかなできません。
- (6) 推薦入試合格者が入学手続を完了したときは、本学及び他の国公立大学・学部（独自日程で入学者選抜を行う公立大学・学部を除く。）の一般入試を受験しても、その大学・学部の合格者とはなりません。
- (7) 推薦入試合格者が入学手続受付期間内（8ページ）に入学手続を完了しないときは、その推薦入試合格者としての資格を失います。また、この場合、出願済みの他の大学・学部を受験してもその大学・学部の合格者とはなりません。
- (8) 推薦入試についての不明な点は、教育人間科学部入試係に照会してください。

【照会先】〒240-8501 横浜市保土ヶ谷区常盤台79番2号

横浜国立大学教育人間科学部 入試係 (TEL. 045-339-3261)

6 受験及び修学の上で配慮を必要とする入学志願者の事前相談

次の表に該当する者で、受験及び修学の上で配慮を必要とする場合は、出願前に必ず教育人間科学部入試係に下記の様式により申し出てください。また、出願後に不慮の事故等で負傷し、受験及び修学の上で配慮が必要となった者は、速やかに下記の様式により申し出てください。

【申請・連絡先】 〒240-8501 横浜市保土ヶ谷区常盤台 79 番 2 号
 横浜国立大学教育人間科学部 入試係 (TEL. 045-339-3261)

区 分	障 害 の 程 度
視 覚 障 害	両眼の視力がおおむね 0.3 未満のもの又は視力以外の視機能障害が高度のもののうち、拡大鏡等の使用によっても通常の文字、図形等の視覚による認識が不可能又は著しく困難な程度のもの
聴 覚 障 害	両耳の聴力レベルがおおむね 60 デシベル以上のものうち、補聴器等の使用によっても通常の話声を解することが不可能又は著しく困難な程度のもの
肢体不自由	1 肢体不自由の状態が補装具の使用によっても歩行、筆記等日常生活における基本的な動作が不可能又は困難な程度のもの 2 肢体不自由の状態が前号に掲げる程度に達しないものうち、常時の医学的観察指導を必要とする程度のもの
病 弱	1 慢性の呼吸器疾患、腎臓疾患及び神経疾患、悪性新生物その他の疾患の状態が継続して医療又は生活規則を必要とする程度のもの 2 身体虚弱の状態が継続して生活規則を必要とする程度のもの

(様式) A4判縦

平成 年 月 日

横浜国立大学長 殿

フリガナ
 氏 名
 生年月日
 住 所〒
 電話番号

横浜国立大学に入学を志願したいので、下記のとおり事前に相談します。

記

1. 志願する学部・課程・コース・出願する入試名
2. 障害の種類・程度
3. 受験上配慮を希望する事項・内容
4. 修学上配慮を希望する事項・内容
5. 出身学校在学中にとられていた配慮事項・内容 (期末試験等についても記入してください。)
6. その他

(添付書類) 診断書又は身体障害者手帳 (写), その他参考資料

7 選抜方法・選抜日程及び試験場

(1) 選抜方法

入学者の選抜は、大学入試センター試験及び個別学力検査を免除し、小論文及び面接による試験、推薦書、調査書、志願理由書、自己推薦書を総合的に評価します。

小論文：主として教育や人間に関する日本語の文章や資料を素材として、理解力、思考力、表現力を評価します。

面接：教員になるための意欲と資質をみるため、提出書類の内容を基に、複数の面接員による個人面接を行います。なお、問題提起、問題把握、問題解決の能力をみるために、学校教育に関する資料や課題を与える場合もあります。

技術の専門領域の受験者には、数学、理科に関する事項についての質問を追加して行います。

家庭科の専門領域の受験者には、「ホームプロジェクト等の実践」に関する質問を追加して行います。

(2) 選抜日程及び試験場

受験者は、「受験票」、筆記用具及び昼食・飲み物等を持参の上で、集合時間までに試験場に集合してください（詳細は「受験票」送付時に本人宛に通知します）。

選抜	選抜日程	集合時間	区分	時間	試験場
地域枠選抜	平成28年11月19日(土)	8:30	小論文 面接	9:00~10:30 11:00~	横浜国立大学 教育人間科学部
全国枠選抜	平成28年11月20日(日)	8:30	小論文 面接	9:00~10:30 11:00~	

注：小論文及び面接が終了するまで、控室又は試験室から退出できません。受験者多数の場合、待機時間が長くなる場合があります。

8 合格者発表等

合格者発表については、下記期日の13時頃、本学ウェブサイト合格者の受験番号を掲載します。

合格者発表	平成28年12月5日(月)
-------	---------------

本学ウェブサイトURL [<http://www.ynu.ac.jp/exam/faculty/pass/index.html>]

※掲載期間は、合格者発表日からおおむね4日間程度です。

※携帯電話には対応していません。

合格者のみへ合格通知書及び入学手続書類等を郵送します。また、学校長に合否を通知します。

電話等による合否の問い合わせには一切応じません。

9 入学手続

(1) 入学手続の方法と受付期間

合格者は、「入学手続について」(合格通知に同封)に記載してある入学手続を、郵送(書留速達)により下記の期間内(必着)に行ってください。入学手続受付期間内に手続を行わない場合は入学を許可しません。

平成28年12月7日(水)～12月13日(火) [12月13日(火)17時必着]

(2) 入学手続に必要な経費

入学料 282,000円 【現行】

(3) 入学後に必要な経費

授業料 春学期分 267,900円 【現行】

秋学期分 267,900円 【現行】

(年 額 535,800円) 【現行】

注1：入学料及び授業料は、改定する場合があります。

注2：在学中に授業料の改定が行われた場合には、改定時から新しい授業料が適用されます。

注3：詳細は入学手続書類と一緒に送付します。

10 入学辞退手続

推薦入試に合格した者は、原則として、入学辞退を認めませんが、やむを得ない事情により入学することができなくなった場合には、合格者本人と学校長が連署した「推薦入試入学辞退願」（様式は問いません。）を平成29年2月15日（水）までに下記の提出先へ郵送し、本学学長の許可を得なければなりません。

この手続を行わない場合は、出願済みの他の国公立大学・学部を受験してもその合格者とはなりません。なお、入学又は入学辞退のいずれの手続も行わないということのないように注意してください。

【提出先】〒240-8501 横浜市保土ヶ谷区常盤台79番2号

横浜国立大学教育人間科学部 入試係 (TEL. 045-339-3261)

11 不合格になった場合に備えての一般入試への出願

推薦入試出願者は、選抜に不合格となった場合に備えて「前期日程」及び「後期日程」の合計2つの大学・学部にも出願することができます。

なお、その際は大学入試センター試験の指定教科・科目の受験等、志望する大学・学部の出願要件に留意してください。

12 その他

(1) 入学検定料の返還

出願書類を受理した後は、次の①及び②の場合を除き、いかなる理由があっても払い込み済みの入学検定料は返還しません。

① 入学検定料を払い込んだが横浜国立大学教育学部推薦入試に出願しなかった（出願書類等を提出しなかった）又は出願が受理されなかった場合

② 入学検定料を誤って二重に払い込んだ場合

返還を請求する場合は、以下の①～⑤の項目を明記した入学検定料返還請求書（様式は問いません。）を作成し、「振替払込受付証明書（お客さま用）」を添付して、速やかに郵送してください。

①返還請求の理由 ②氏名（フリガナ） ③現住所 ④連絡電話番号 ⑤試験の種類

【送付先】 〒240-8501 横浜市保土ヶ谷区常盤台79番2号

横浜国立大学教育人間科学部 入試係 (TEL. 045-339-3261)

(2) 個人情報の取り扱い

個人情報については、「独立行政法人等の保有する個人情報の保護に関する法律」及び「横浜国立大学の保有する個人情報の保護に関する規則」に基づいて取り扱います。

- ① 出願者の入学試験成績及び出願書類等に記載された個人情報については、本学入学者選抜に係る用途の他、入学後のクラス編成及び本人の申請に伴う入学料免除等の福利厚生関係の資料、本学における調査・研究にも利用することがあります。調査・研究結果を発表する場合は個人が特定できないように処理します。それ以外の目的に個人情報が利用又は提供されることはありません。
- ② 国公立大学の分離分割方式による合格者及び追加合格者決定業務を円滑に行うため、氏名及び大学入試センター試験の受験番号に限って、合格及び入学手続等に関する個人情報が、独立行政法人大学入試センター試験及び併願先の国公立大学に送達されます。
- ③ 上記①の各種業務での利用にあたっては、一部の業務を本学より当該業務の委託を受けた業者（以下「受託業者」という。）において行うことがあります。

受託業者には、委託した業務を遂行するために必要となる限度で、知り得た個人情報の全部又は一部を提供します。

(3) 学校教育課程における修学上の留意事項

学校教育課程は、教員免許の取得が卒業要件です。そのためには、介護等体験、教育実習等が必須となっています。これらの体験・実習を行うにあたり、入学後に「麻疹に対する免疫がある」又は「ワクチンを2回接種した」という医師による証明書類の提出を求めます。詳細は本学ウェブサイトを確認してください。[<http://www.scedu.ynu.ac.jp/education/>]